

公開シンポジウム

市民社会の財産としての 公文書・地域資料を考える

「公文書管理法」の制定をにらみ、近畿という空間で、
公文書・地域資料を市民社会の共有財産としてとらえなおします

◆講演 「時を貫く記録の保存

日本の公文書館と公文書管理法制」

高山正也 国立公文書館理事

(慶應義塾大学名誉教授・図書館情報学)

◆対談 「近畿の資料保存と活用を考える」

高山正也

井口和起 京都府立総合資料館長

(京都府立大学名誉教授・歴史学)

◆報告 「全史料協近畿部会の歩み」

烏野茂治 (近江八幡市協働政策部地域文化課市史編纂室)

◆ディスカッション

進行：藤吉圭二 (高野山大学准教授) 福島幸宏 (京都府立総合資料館)

平成21年7月26日(日)

13:00～16:30 (12:30より受付開始)

京大会館 2階 大講演室

参加費無料 (事前申し込み不要、定員は当日先着200名)

主催：全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会

後援：国立公文書館

全国歴史資料保存利用機関連絡協議会

問い合わせ先：奈良県立図書情報館 TEL: 0742-34-2111 FAX: 0742-34-2777

〒630-8135 奈良市大安寺西1丁目1000番地 zenshi@library.pref.nara.jp



京大会館 京都市左京区吉田河原町 15-9

- ・京大駅より市バスD2のりば(206)「京大正門前」下車 徒歩10分
- ・三条京阪より京都バス17番のりば出町柳経由系統「荒神橋」下車 徒歩5分
- ・京阪電車「神宮丸太町駅」下車 徒歩7分